

まちづくり そのヒケツは

成美大で地域コト
おこし実践者講座

福知山市西小谷ヶ丘
の成美大学（戸祭達郎
学長）で25日、地域の
再生や活性化のために
活動する人を年間を通
して支援する「地域コ
トおこし実践者講座」
の第一弾の講演会が
あった。「そのヒケツ、
ヒトにあり」と題し、
まちづくりの先進事例

を知るもので、100
人以上が来場した。府
主権、一般財団法人地
域公共人材開発機構が
企画運営、成美大学が
後援している。

講師は、全国の農村

女性ネットワークであ
るNPO法人「田舎の
ヒロインわくわくネッ
トワーク」の代表、山
崎洋子さん＝福井県＝
と、馬路村農業協同組
合の代表理事組合長、
東谷望史さん＝高知県
＝が務めた。

山崎さんは、夫婦で
経営する「おけら牧場・
ラーパンの森」につい
て話した。都会と農村

をつなぐ場として、森
や農の生活を体験して
もらうための研修施設
で実践している取り組
みなどについて、詳し
く説明した。

このあと東谷さんが
登壇。面積の約95%が
森林の馬路村で、農協
職員としてユズの加工
販売に携わり、成功を
収めるまでの過程を
語った。

東谷さんは、ユズの
果汁を売るために全国
各地の百貨店をまわっ
たり、加工販売と観光
業を結びつけたりと、
売れるようになるまで
の試行錯誤について説
明したあと、「先がど
うなるかなんで分から
なかったが、あきらめ
ずに絶えず努力してき
ました。山間地域に住
む者として、お互い頑
張っていきましょう」と
呼びかけた。



ユズの加工販売が成功を収めるまでの過程を話す
東谷さん